



ふれあい 移動動物園 × 東南植物楽園

新館4階ちゅらうみホール
サブマネージャー 森田智也

昨年の10月、東南植物楽園協力のもと、当院玄関前を会場とした「ふれあい動物園」を開催し、入院されている方や通所利用の方、近隣保育所の園児の皆さん、合計約200名の方が来場されました。

参加された皆さんからは「動物たちがかわいいかった!」「とても癒されました」「アルマジロを初めて見て触れて嬉しかった」「痛みがふっとんだ!!」「またやってほしい!」等の声をいただき、現場の職員からも「いつもとは違う患者さんの笑顔、表情が見えた」「生き生きとした表情で動物に話しかけていた」「病棟に帰ってきたあの表情も違っていた」「喜んでいる患者さんを見ていると自分たち職員も元気になった」との感想が集まりました。

動物とのふれあいは“癒し効果”や“楽しい”といった感情を生み、ストレスの軽減や思考・行動の変化に繋がると言われております。たしか中村雅俊さんの名曲でも「悲しみに出会いうたび～♪」とふれあいの大切さを歌っていましたね。ですので今回参加した皆さん的生活にも何かしらの良い影響を与えてくれたイベントになったと思います。

ただ、ごく一部に「おいしそう」という食欲を刺激された方もいらっしゃった様ですが、、、

最後にこの場を借りて、企画開催にご協力いただいた東南植物楽園の皆さんに感謝申し上げます。ありがとうございました。

つぶらな瞳に癒されます

アルマ次郎

ふれあい～♪

看護学校入学前学習 in 沖縄リハビリテーションセンター病院

12月14日（土）令和7年度浦添看護学校入学予定の方5名の入学前学習「リアル看護体験」プログラムが行われました。

看護師になるための教育を受ける前に、看護師になるという決意を固め、専門職としての誇りと責任を自覚して学校生活がスタートできることを目的としています。看護職は、患者さんの安全・安心・自立を支えることが大切です。現場における「医療安全」「感染管理」について講義と演習を行い、病院見学を行いました。

プログラム終了後には、「実際の看護・リハビリを見て、ひとりひとりの患者さんとコミュニケーションをしっかりとっていることで、信頼関係がすごいと思いました。今後の看護実習で活かせるよう頑張りたい」という感想もあり、看護師の魅力やこれから学ぶことの期待に繋げられていました。

看護・介護統括部 副部長 宮城章子

「看護師の
たまごさん」
の
研修が
ありました!



ロボットスーツHAL® (Hybrid Assistive Limb®)

リハビリテーション部 部長 平勝也

2024年2月より新体制を発足し、多くの患者様へ利用して頂けるよう活動を再開してきました。

リハ科の医師、療法士の18名を中心活動しています。昨年1年間で27症例に対し計87回運用でき、導入開始以来の最高回数となり、今までHALを知らなかった若手セラピストへの認知度向上にも繋がっています。HALをきっかけに立ち上がりが獲得できた方・歩き方が変化した方を目にすることができます。

一番の成果は患者様の「少しでも良くなりたい」という気持ちに寄り添い、機能回復の一助になった事だと感じています。今後も機能回復の手助けが出来るよう発展していきたいと思います。

HALとは：装着型の下肢機能支援ロボットスーツ

失語症友の会「ハイビスカス」群読発表会

リハビリテーション部 副部長 高野圭史

2024年4月から失語症当事者による友の会を立ち上げ、毎月第4土曜日に定例会を行っています。ハイビスカスの花言葉は「勇気ある行動」です。ハイビスカスでの活動を通じ、さまざまなチャレンジにつなげられるように、という想いを込めて、メンバーのアイデアでチーム名を決めました。

ハイビスカスでは皆で声に出して、詩を朗読する「群読」の取り組みを行っており、失語症があるので、言葉に詰まることもあります。が、気持ちを込めて朗読しています。

12月21日にはご家族やスタッフ等、20名の聴衆を前に「群読」の発表会を行いました。堂々と発表する姿に多くの感動や勇気をもらいました。今後も活動の幅を広げながら、共にチャレンジしていきたいと思います。ハイビスカスでは、共に活動してくれるメンバーを募集中です。興味のある方、見学からでもお待ちしています。



各ホールへ退院支援看護師を配置しました!!

看護・介護統括部 副部長 宮城章子

お知らせ

当院では、2024年12月1日より入退院支援室を立ち上げ、入院から退院に向けて切れ目なく継続的にアセスメントし、退院後の外来・在宅療養・施設への転院における多職種で支援します。

退院支援は、人生を再構築することです。

患者さん、ご家族の思い・願いが途切れないように、看護師・相談員・医師・セラピストなど多職種でこれからの暮らしと一緒に考えます。

お気軽にお声掛けください。

退院支援看護師を配置しました!
在院時から退院に向けて切れ目なく支援し、在宅療養・施設への転院における多職種で支援します

退院支援担当者
看護師：担当(2名)/准看護師(1名)
准看護師：准看護師(1名)
医師・看護師：中山(3名)
セラピスト：理学療法士(2名)
精神科医：高橋(1名)
医療法人タピック 沖縄リハビリテーションセンター病院 2024年12月